



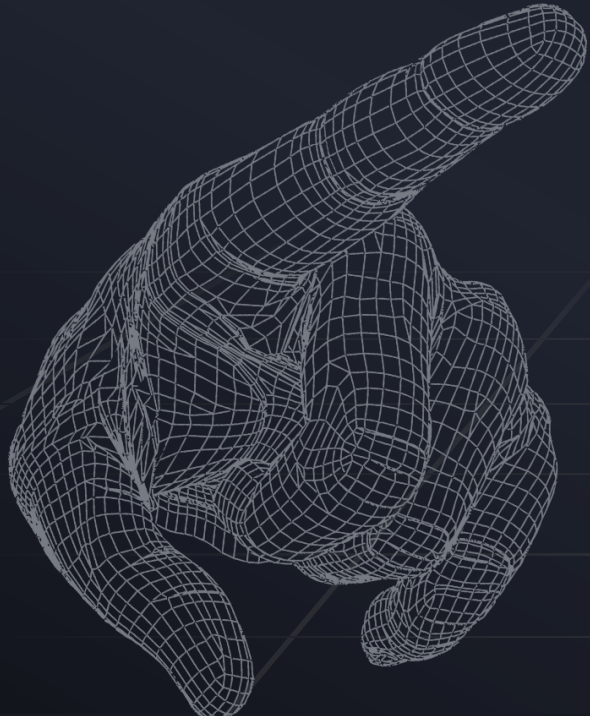
BitCapitalVendor

BitCV デジタル資産管理 プラットフォーム

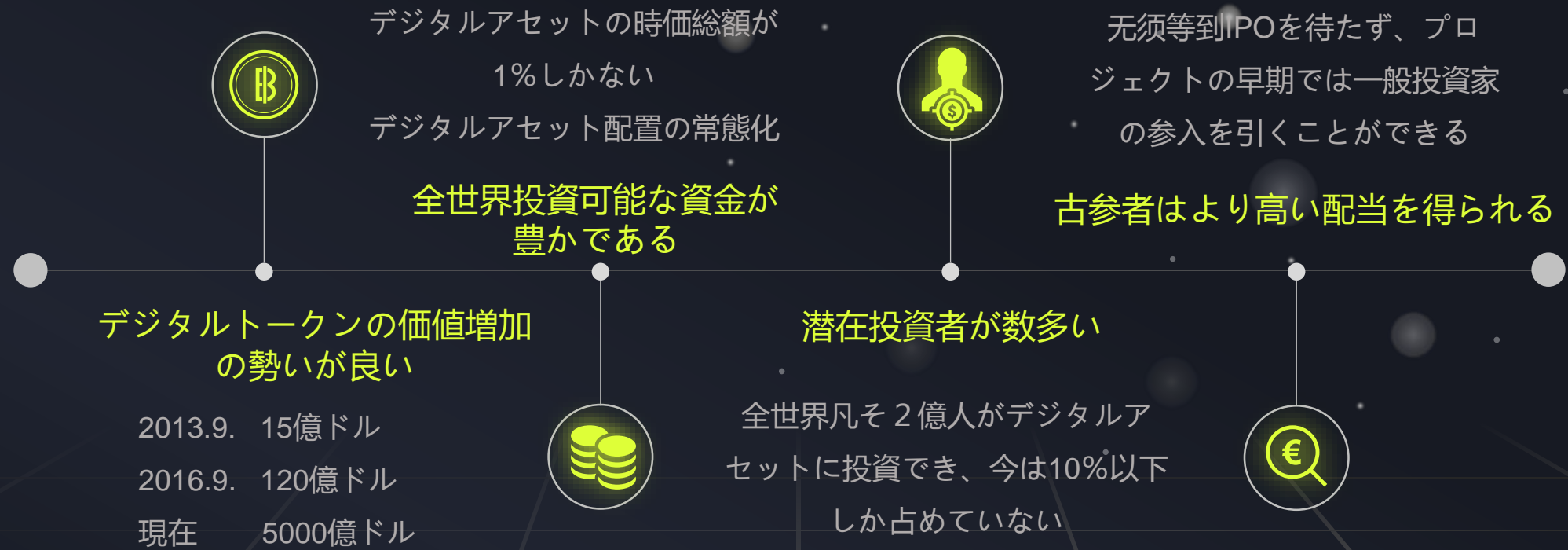
プロジェクト計画

作者：伍星

wuxing@bitcv.one



01 マクロの環境




02 現在の問題と解決策（１）

デジタルアセットマネジメントサービスの各段階の仲介金
融機関離れや信頼性、透明度問題を解決

02 現在の問題と解決策（１）

1. SaaS化サービス
2. 標準化された操作，明白なプロセス
3. 投資者利用の便利さと高精度
4. 投資者の多様な情報を得る手段
5. 取引が透明で、投資についてのアドバイスをよくする
6. 仲介抜きで、管理が便利である。安全性も高い

- 
1. 公式ウェブサイトはシンプルである。
プロジェクト資料の標準もない
2. 統一した入り口がなく、効率が低く、
エラー率が高い
- プロジェクト投融SaaSシステム：**
3. ユーザー操作上に不便。安全性が低い
4. 不十分な管理形式は時代遅れで、
無形のまじり込みが課題
- 投融SaaS**
5. 資金調達プロセスは不安定で、情報伝達が悪い。
6. プロジェクトの進展は遅く
タイムラグの効果は明らかである。

02 現在の問題と解決策（2）

プロジェクトのリスク評価基準がなく、
プロジェクトの良し悪しが判断できない

プロジェクトと投資者の間での紐がなく、
専門的人材が不足。

資産プロジェクトにバラ
ツキが生じる。PRと発表
の仕方が時代遅れである



財経通

厳密した背景調査に基づき、専門家、
エリートの技術と経験も連合する



チェーン評価

基于ビッグデータ及び人工知能技術に基づいて、
人工知能技術を利用したBitCV独自の評価モデルを使う

投資者のリスク評価がなく、
事業の長期的良好な発展に
不利となる



投資者評価モデル

投資者が作ったリスク評価モデルに対して
具体的なアドバイスを提出する



OMOチェーンサービス

ブロックチェーンを宣伝し、デジタル
資産について教育を行う。技術人才を培う

03 BitCVの長所

BitCVデジタル資産管理チェーン

- 各業者を連合する
- 専門的な簿記を書き、検疫を証明する



簡潔で使いやすいプロジェクト と投資プラットフォーム

- 基本情報を記入し、クリックでプロジェクトのホームページが生成する
- プロジェクトサービスで投資者に明白な情報を提供する
- プロジェクトを受ける方は、プロジェクトの段階とプロセスが分かる
- プロジェクトデータの企画を通して、融資方を助ける



信頼と展開できるマイクロサービスの 構造設計

- 成熟した技術を使ってデータを処理する
- データの安全性、読み取りの快速さと神保存との要望を満足する。



未来の製品への企画

- ユーザーが多種のデジタル資産を保存しやすいように、クロスチェーンの支払いで多種のデジタル資産ウォレットシステムを構築する
- 有名なデジタル資産ファンドの投資に参加できるシステムを開発する。
- デジタル資産と実物資産が交換できる競売プラットフォームを設ける
- プロジェクト的で量的な取引プラットフォーム



04 BitCVデジタル資産管理チェーンの設計

1

ブロックチェーン分散型元帳技術

- ブロックチェーン技術による台帳の記録は、前後の記録につながっている。

2

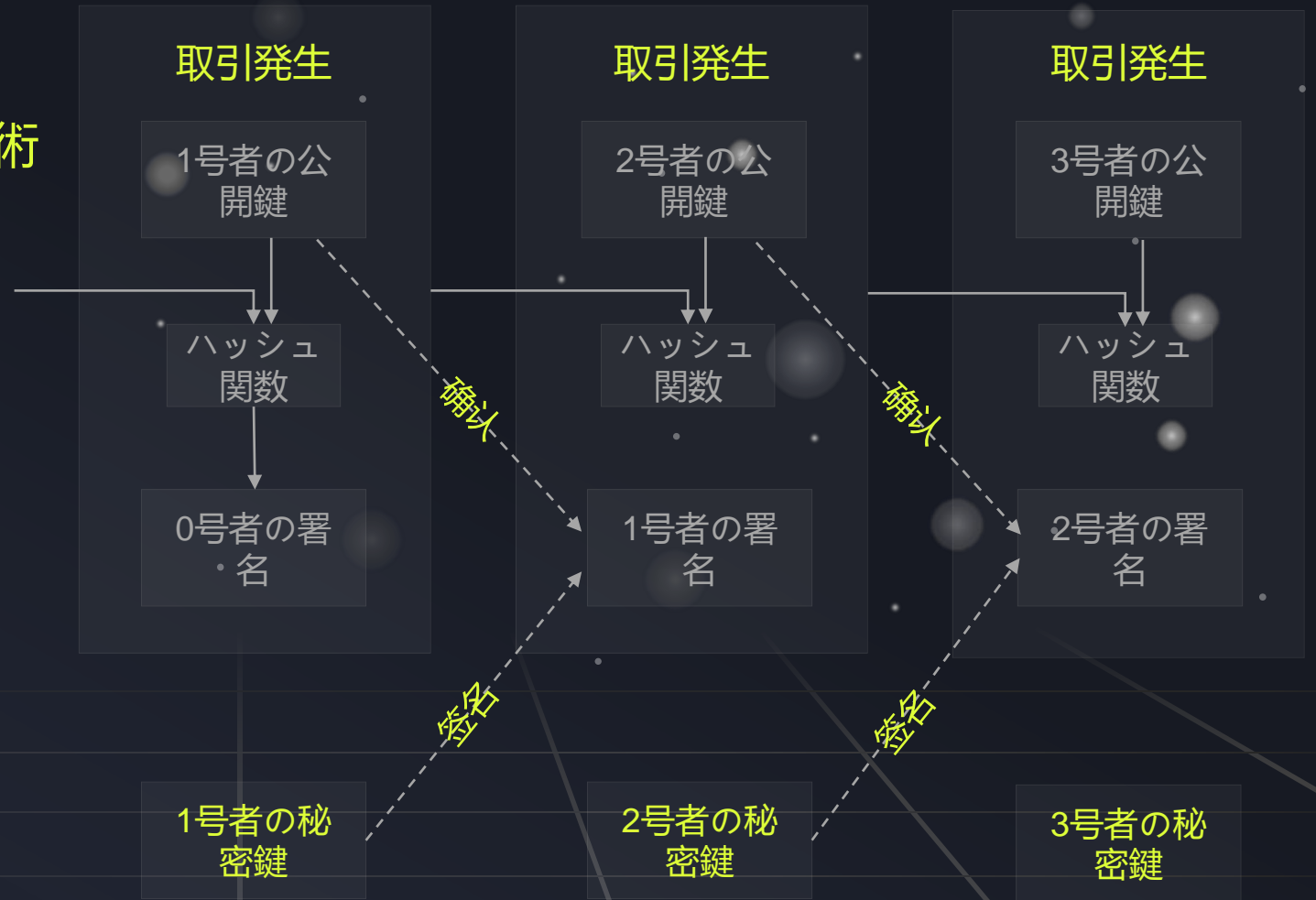
サイドチェーンとクロスチェーンの取引技術

3

DPOSアルゴリズム

4

スマートコントラクト



04 BitCVデジタル資産管理チェーンの設計

1

ブロックチェーン分散型元帳技術

- 資産管理の親チェーンは、取引記録の増加につれて増加しており、改ざんも偽造もできないブロックチェーンであることが保証できる。

2

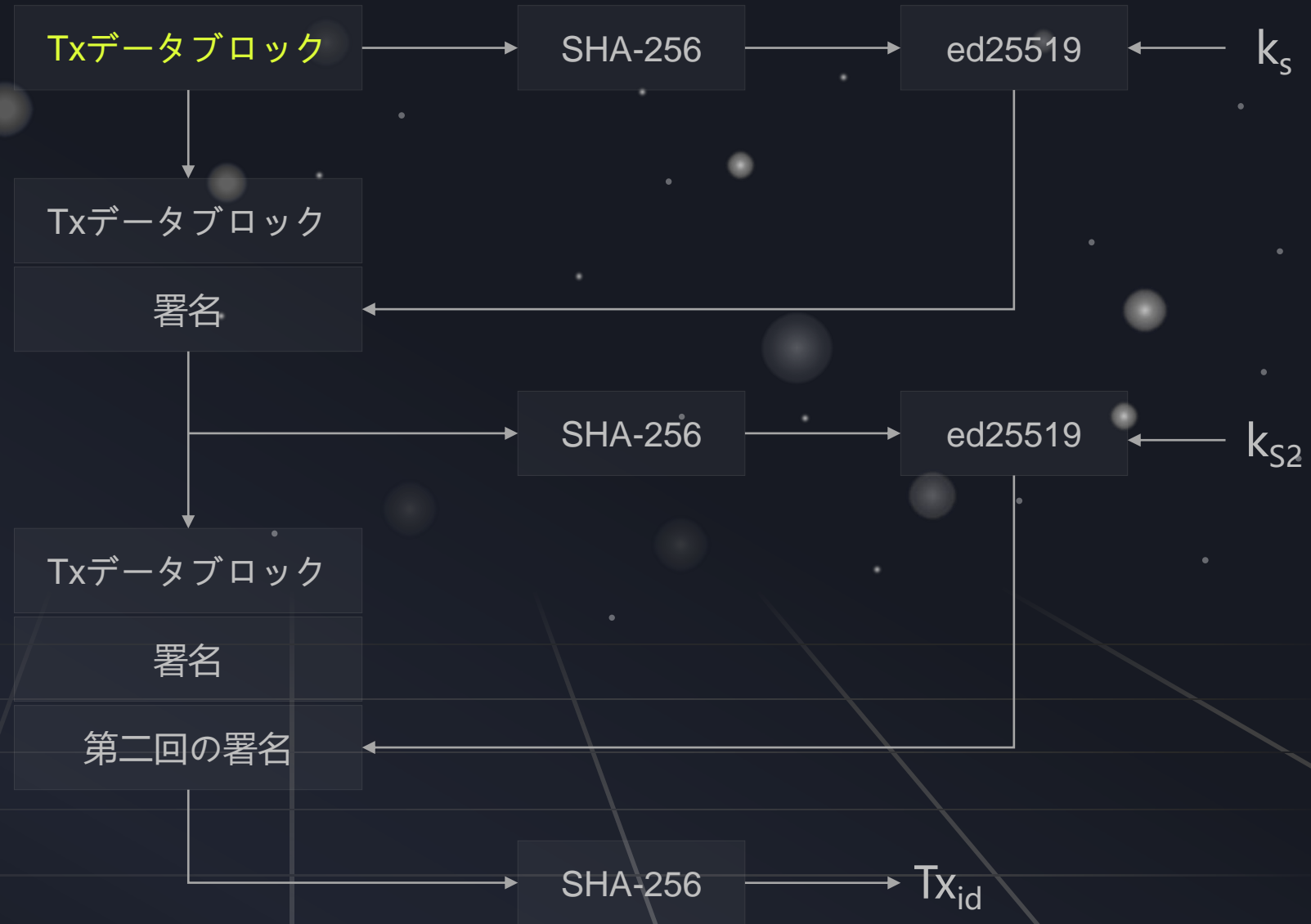
サイドチェーンとクロスチェーンの取引技術

3

DPOSアルゴリズム

4

スマートコントラクト



04 BitCVデジタル資産管理チェーンの設計

1

ブロックチェーン分散型
元帳技術

2

サイドチェーンとクロ
スチェーンの取引技術

- サイドチェーンは親チェーンにある長い
決済期間と複雑な取引問題を解決する。
- BitCVは LISKプラットフォームを選んだ

3

DPOSアルゴリズム

4

スマートコントラクト



04 BitCVデジタル資産管理チェーンの設計

1

ブロックチェーン分散型元帳技術

2

サイドチェーンとクロス
チェーンの取引技術

3

DPOSアルゴリズム

- DPOSは決算期間を消す
- クロスチェーンの取引は正確と公平を保証する。

4

スマートコントラクト



- 予備委託ノード
- メインチェーンの委託ノード
- ブロックチェーンのアプリ
- ブロックチェーンサービス、ビットコイン
- ブロックチェーンサービス、イーサリアム

04 BitCVデジタル資産管理チェーンの設計

1 ブロックチェーン分散型元帳技術

2 サイドチェーンとクロスチェーンの取引技術

3 DPOSアルゴリズム

4 スマートコントラクト

- 毎回の取引は事前にスマートコントラクトを定義しておく
- 取引が発生する時、コントラクトも自動的に執行する。



05 BitCV基金会

BitCV財団の設定

- 海外でBitCV Foundationを設置する
- 財団は、BitCVシステムチェーンプラットフォームの開発、発展、建設に力づける
- デジタル資産管理とバリューチェーンの参加者と愛好者に本当に基金会を属させる

BitCV財団のガバナンス構造

- 分散されたDAOガバナンスモデルを尊重する
- すべてのBitCVプロジェクト参加者がBitCV財団のメンバーであり、BitCVの開発価値と共通の策略決定力を共有する
- 最初のBitCV財団の意思決定委員会は、5人の創設メンバーで構成される

BitCV財団の貿易安全と監査

- ブロックチェーンコンセンサス、スマートな契約やその他の技術とデジタル署名、エンドユーザーの暗号化ウォレットなどの対策を介して安全を確保するデータ、アプリケーション、トランザクションをブロックチェーンクラウドに統合し、安全なトランザクションネットワーク環境を構築する
- 国際的に有名な第三者監査員を招待して、第三者の機関による評価と監査の結果をすべて公開する。

06 BitCV核心チーム



伍星 共同創業者

- 清華大学五道口金融学院グローバル創業リーダークラスの成員。
- 和君第六回自組織管理チームの核心メンバー。
- 開心ウェブサイトの創始チームの成員。高級フルスタックエンジニア。
- 開心ウェブサイトの数億ものUVのデザインやパフォーマンスの最適化を主導した。



熊家貴 共同創業者

- 清華大学のエンジニア物理学科を卒業した。
- Sinaのプロのベテランエンジニアであった。愛問爬虫グループのリーダー、開心ウェブサイトの首席エンジニア。
- 開心ウェブサイトの数百万ものインスタントメッセージシステムの設計を主導したという経験を持つ。
- 開心ウェブの数百万のインスタントメッセージシステムの設計を主導した経験を持つ。



劉志華 共同創業者

- フルスタックエンジニア。ハリバートンに就職した。
- 中国石油天然気集团公司、中国石油化工集团公司など大手会社の石油サービスデジタル化システムの開発に参加した。
- 開心ウェブサイト初期の技術チームのメンバー。
- 2013年に技術責任者として中国人民大学デジタルスクールを開発した。
- 2014年に優才創智に入社し、CTOを務める。



文玲 共同創業者

- 北京大学投資管理学の修士。
- アップルのエンジェル投資家「華人創投資の父」李宗南の中華区域の助役。
- アメリカShan Kwong資本の中国市場の責任者。
- PPTEAMプロジェクトの創業者。一流のインターネット創業会社や投資会社の管理者に魔法的な表現技術サービスを提供している。パートナー企業にはテンセント、今日頭条、国家电网など大手会社がある。

07 BitCVプロジェクトの顧問



冯新

炭素9加速器の創業者



喬帥

清科晨光のパートナー



劉江

星輝資本創業パートナー



黎跃春

孔吉学院の創業者とCEO



郭宏才

ビットコイン界の専門家



吴澍

エンジェル投資者



陈菜根

為友資本のパートナー



程炳皓

開心ウェブサイトのCEO、投資者



徐繼哲

「亦来云」の共同創業者



黄天威

ビットコイン時代の先駆者



江恩

ドージコインの会長



徐昕泉

樂視集団ロシアと東ヨーロッパの総裁



王朝薇

維瓊財富の創業者



朱波

創新谷基金の創業者



羅飛

国内AI開発の専門家

07 BitCVへの投資組織



08 デジタルトークンの発行と使用



- 第一段階イーサリアムにおけるERC20に基づき、スマートコントラクトによって作成させる。
- 清算、交易、またはスマートコントラクトの実行などのため。
- 合計12億枚発行し、BitCVによる一度限りに作成させる。その総量は制限させ、変えることも増えることもできない。
- 一定の比率は適当に特定の消費者に向き、資金を募集する。
- BVCの株主は基金会の成員であり、投票権と決定権をもつ。



09 BitCVトークン発行企画

時間	2018年1月26日午後8時から1月31日午後8時
方法	基金、組織、特定のグループを誘う
額	30000ETH
期間	5日
価格	1ETH=16000BCV
証券取引所で公式売買する	
時間	2018年2月上旬



利益モデル

- ・ プロジェクトSaaSプラットフォームの使用料金
- ・ IRMの年会費
- ・ 追加料金とコンサルティングサービス料金
- ・ 人材育成の費用と投資者達の年会費
- ・ プラットフォームの取引手数料



再購入企画

- ・ BCVの株主の間に収益の分配をしない。
- ・ 収益は20%以上の部分を証券取引所でBCVを再購入する。
- ・ 株価が長期的に安定した上がることを確保する。

10 プロジェクトのマイルストーンとロードマップ

2017年

2018年

2019年

- 9月 ・ 初期の企画を始める項目
- 11月 ・ 原型、商品のデザインと企画の完成
- 11月 ・ チームを初めて作る
- 12月 ・ 白書の第一版を作成し、公式にプロジェクトの開発を始める

- 1月15日 ・ 第一版商品原型Demoの完成。白書V1.1版の作成
- 1月中旬 ・ エンジェル投資家が始める
- 1月底 ・ 発行と両替、チェーンヘッドラインを応用しはじめる
- 2月初 ・ SaaSを運営しはじめる。証券取引所に上場する
- 2月底 ・ SaaSを試運転する
- 3月初 ・ チェーンサービスの運営
- 4月底 ・ チェーンイヴァリュウエイションの運営
- 8月 ・ デジタルアセットマネジメントを運営しはじめる

- 3月 ・ デジタルアセットマネジメントの環境を整える。



BitCapitalVendor

THANKS